

第 84 期

中間報告書

(平成21年4月1日から)
(平成21年9月30日まで)

ATSUGI

ア ツ ギ 株 式 会 社

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。ここに当社グループ第84期第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の事業の概況をご報告申しあげます。

事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年度後半から急速に悪化した景気も、生産・輸出の回復基調から、一部に回復の兆しが見られましたが、急激な円高の進行による企業収益への影響が懸念され、雇用および所得環境も厳しさを増す中で個人消費の低迷は続き、景気は先行き不透明な状況が続いております。

繊維業界においても、消費マインドの冷え込みや、消費者の低価格志向により、長期にわたり個人消費の低迷が続き、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況において、当社グループは、原料加工から最終製品までを一貫生産し販売する専門メーカーとしての特性を活かし、市場のニーズに対応した差別化商品の企画開発を進めてまいりました。また、グループ全社を挙げて効率性アップに取り組み、収益改善に努めておりますが、個人消費の低迷の影響を受け、厳しい経営環境が続いております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,278百万円（前年同期比4.0%減）となり、コストダウンや経費削減に努めましたが、売上の減少による影響をカバーするまでに至らず、営業利益は953百万円（前年同期比9.6%減）となりました。また、円高に伴う外貨建資産の為替差損の計上等により、経常利益は775百万円（前年同期比33.8%減）となり、収益改善を目的とした国内工場の再編による事業再編損失および投資有価証券評価損を特別損失に計上したこと等により、四半期純利益は439百万円（前年同期比61.4%減）となりました。

なお、中間配当につきましては、見送りさせていただくこととしましたので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

次に事業別の概況を申し上げます。

繊維事業

(1) 靴下部門

一部のヒット商品はあるものの、消費低迷の影響により、全体としては低調に推移しました。その中でも、レギンス、柄ストッキング等のファッショントレンド商品は好調に推移しましたが、ベーシック商品の低迷をカバーするには至らず、当部門の売上高は9,048百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

(2) インナーウェア部門

新ブランドの展開など市場の拡大に努めましたが、市況は依然として低調に推移しており、売上高は1,640百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

これらの結果、繊維事業の連結売上高は10,688百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は730百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

非繊維事業

介護用品は引き続き順調に推移しましたが、依然として不動産売上が長引く不動産不況の影響を受け、低迷を続けております。その結果、当事業の連結売上高は589百万円（前年同期比6.4%減）、営業利益は223百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

以上が第84期第2四半期連結累計期間の事業の概況であります。

今後の見通しについては、依然として不透明な経済情勢が続くことが予想されます。個人消費の回復も期待できず、当社グループを取巻く環境は引き続き厳しい状況で推移していくものと予想されます。このような状況の中で、第3四半期以降の秋冬シーズンに向けて厚手の季節商品と、好調を続けているファッショントレンド商品の売上拡大に注力し、これまで以上の経営の効率化、合理化を進め、目標の達成に全力を挙げて取り組んでまいります。

なにとぞ株主のみなさまにおかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

代表取締役社長 藤本義治

四半期連結貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	18,639	流 動 負 債	5,230
現金及び預金	7,431	支払手形及び買掛金	2,421
受取手形及び売掛金	4,006	未払法人税等	83
商品及び製品	4,143	賞与引当金	172
仕掛品	1,892	そ の 他	2,553
原材料及び貯蔵品	532	固 定 負 債	4,690
繰延税金資産	346	再評価に係る繰延税金負債	2,460
そ の 他	323	退職給付引当金	1,557
貸倒引当金	△ 36	そ の 他	671
固 定 資 産	34,367	負 債 合 計	9,920
有形固定資産	27,434	純 資 産 の 部	
無形固定資産	501	株 主 資 本	46,814
投資その他の資産	6,431	資 本 金	31,706
投資有価証券	5,772	資 本 剩 余 金	11,389
そ の 他	663	利 益 剩 余 金	6,126
貸倒引当金	△ 5	自 己 株 式	△ 2,407
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 3,832
		その他有価証券評価差額金	△ 534
		繰延ヘッジ損益	△ 1,290
		土地再評価差額金	△ 1,680
		為替換算調整勘定	△ 326
		少 数 株 主 持 分	104
		純 資 産 合 計	43,086
資 産 合 計	53,007	負 債 純 資 産 合 計	53,007

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書 (平成21年4月1日から)

(第2四半期連結累計期間)

(平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	11,278
売上原価	6,809
売上総利益	4,468
販売費及び一般管理費	3,514
営業利益	953
営業外収益	133
受取利息及び配当金	76
持分法による投資利益	9
その他の	47
営業外費用	311
租税公課	14
為替差損	271
その他の	26
経常利益	775
特別利益	10
貸倒引当金戻入額	0
投資有価証券売却益	9
特別損失	314
固定資産除却損	3
投資有価証券評価損	114
事業再編損	196
税金等調整前四半期純利益	470
法人税、住民税及び事業税	38
法人税等調整額	△ 9
少数株主利益	2
四半期純利益	439

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役および監査役（平成21年9月30日現在）

代表取締役会長	岡 安 清 友
代表取締役社長 社長執行役員 (管理本部長)	藤 本 義 治
取 締 役 専務執行役員 (営業本部長)	高 幣 俊 秀
取 締 役 執行役員 (生産本部長)	佐 藤 智 明
取 締 役 執行役員 (チェーンストア統括)	中 村 智
取 締 役	内 田 章
常 勤 監 査 役	佐々木 秀 雄
監 査 役	瓦 林 謙 司
監 査 役	古 賀 慎一郎

- (注記) 1. 取締役のうち内田 章氏は、社外取締役であります。
2. 監査役のうち瓦林謙司、古賀慎一郎の両氏は、社外監査役であります。

株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
配当金支払株主確定日	
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL (通話料無料) 0120-232-711
上 場 取 引 所	東京 (第1部)、大阪 (第1部)
公 告 方 法	電子公告 アドレス http://www.atsugi.co.jp/ir/koukoku.html

〔ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行ないます。〕

ご注意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

アツギ株式会社

〒243-0493 神奈川県海老名市大谷北一丁目9番1号
電話 046-231-1111 (代表)